



# ニュースレター

2013（平成 25）年 7 月 30 日 グリーフワークかがわ広報部

## \*グリーフワークかがわ会員からのメッセージ\*

グリーフワークかがわへの思い

大切な人を亡くした時、人は悲しみをはじめ、様々な思いを抱きます。一般的には、時間が経てば徐々に悲しみも薄れ、喪失を抱えながらも日常生活に戻ることができるようになります。一方、人によっては、また、その死別の原因によっては、悲嘆からなかなか回復できず、日常生活もままならなくなる人もいます。そのような人たちの手助けをする機関の 1 つが「グリーフワークかがわ」です。

人によっては、昔から死別はあるし、わざわざ相談機関に行かなくても皆どうにかやってきたのに、今なぜそんな相談機関が必要なのだろう？と思われる方もいると思います。それにはいくつかの理由があります。まず、昔よりも家族の構成員が少なくなったこと。家族が大勢いたときは、家族が必要としていることをそれぞれが少しずつ補い合うことが出来ていました。しかし、今、家族の構成員が少なくなったので、それが難しくなったこと。また、交通手段の発展により、自治体から離れたところに仕事に行くようになり、地域の人との交流が、昔ほど密ではなくなったこと。それによって、近所や自治体の人たちで抱えていた生活や心のケアが、充分ではなくなっているということがあると思います。さらに、突然の死や自死などは自然死と比べると、悲嘆からの回復にはより長い時間を必要とすることがあります。あまり長く悲嘆にくれていると、人から「いつまでも悲しんでないで忘れなさい」と言われたり、悲嘆から回復できない自分を責めてしまったりということが出てきます。

そういう時に、同じ思いをした仲間と気持ちを共有したり、話せる相手がいなかったり、気持ちを分かってもらえないと感じている人が話をできる機関が身近にあることは、とても大切なことだと考えます。香川県にも「グリーフワークかがわ」があることで、そういう方たちのサポートができます。

グリーフワークかがわのメンバーと一緒に力を合わせて、グリーフワークを必要としている方々にサポートが出来ればと考えています。

グリーフカウンセラー 曾利 真弓

## ◆7月21日 第53回理事会開催◆

### 1 報告事項

- (1) 2013 年度香川県地域自殺対策緊急強化基金事業 進捗状況について
  - 1) 対面型相談支援事業：身近な人をなくした方のグループミーティングの参加人数について報告があった。
  - 2) 電話相談支援事業：ヘルプライン電話カウンセリングと自殺予防ホットラインかがわの実施状況について報告があった。
  - 3) 人材養成事業：ヘルプラインカウンセラー養成講座については審議事項議題 1 での報告とする。

- (2) 香川県県民活動・男女共同参画課への2012年度事業報告、定款変更手続きについて  
定款変更手続きは、一部指摘があった箇所の修正を行い9月中に認証予定との報告があった。
- (3) 法務局への登記について  
池島副理事長より、6月初旬に資産変更及び役員変更の登記を申請し、6月25日に登記完了したとの報告があった。
- (4) 第12回相談担当者会議報告  
7月21日(日)午前9時から10時半まで開催されたこと、相談事業についての報告と面談による個別相談事業について議論された旨が理事長から報告された。
- (5) 認定NPO法人に関するワーキンググループについて  
池島副理事長より、ワーキンググループのメンバーと第1回会議の日程(8月3日10時から12時)が決まったとの報告があった。

## 2 審議事項

### 第1号議案 2013年度ヘルプラインカウンセラー養成講座について

人材育成担当花岡理事より、準備状況の報告と今後の予定と作業等について説明があり了承された。8月1日には第1回講師・担当者合同会議を開催する。

### 第2号議案 2013年度香川県地域自殺対策緊急強化基金事業 概算要求について

事務局から、概算請求額が提案され、上半期分として2013年度の交付申請の半額程度の概算請求を行うことでも了承された。

### 第3号議案 個別面談による相談事業について

内容、研修等の具体的な方法について、相談担当者会議で継続して議論を重ねていくことが必要であるということでも了承された。

### 第4号議案 広報活動について

事務局からの提案である「福祉テレビ」についてはさらに情報を収集することでも了承された。「グリーンワークかがわのホームページ」を充実させることは必要であり、方法論として、理事長メッセージの動画を掲載することも一案であることが提案され、継続審議となった。

### 第5号議案 高松市長まちかどトークについて

実施日が決定されれば、会員に周知して参加を募ることと、高松市との事前打ち合わせ後に内部での打ち合わせを日程調整して準備して行くことでも了承された。

## ◆7月21日 第12回グリーンかがわ相談者担当会開催◆

### 1. 相談事業報告

ヘルプラインかがわ電話カウンセリング、自殺予防ホットラインかがわの実施状況報告、グループミーティングの実施報告があった。

### 2. 面談による個別相談事業

1) 相談室の確保：現在、物件について情報収集を継続しており、経過報告があった。

2) 面談による相談実務の課題について

・受付、相談、会計を、担当する体制をどうするか、窓口、受付に関わる人のトレーニングが

必要であろう、また、受付については、だれが行っても同じ対応ができるようにマニュアルが必要ではないか。以上のような課題の解決に向けて事前研修やマニュアルが必要になる。

### 3. 会議運営について

各会議についての案内をメールで行っているが、出席者が少ないこと、出欠が不明のことなどの課題について話し合われた。相談担当者会議を実務者が活用し、情報の共有、意見交換を活発に行うことを目指していく。

### 4. 「市長まちかどトーク」について

人々の心のケアを「喪失」という視点から理解し支え合う社会作り地域作りをするための当法人の活動について、行政市長との協働が必要と思われる。日程が決定すれば、会員に参加を呼びかけ、事前に出席者による話し合いを持つ必要がある。

#### 今後の予定

- 8月3日（土）10時～ 第1回認定NPOワーキンググループ会議
- 8月5日（月）18時～19時 基金事業に関する勉強会
- 8月11日（日）10時～11時30分 身近な人をなくした方のグループミーティング
- 8月11日（日）13時30分～16時 第54回理事会
- 8月18日（日）10時～11時30分 相談担当者会議
- 8月22日（木）18時30分～20時 養成講座担当者会

場所：高松市男女参画センター